図書館へいこう！

話題の新着本

『 祝祭のハングマン 』
中山 七里 / 著

中堅ゼネコン課長の父と暮らす刑事の瑠衣。父の同僚が交通事故で死亡し、父も工事現場で亡くなった。父は会社に利用された挙げ句殺されたのではないか。疑心に駆られる瑠衣の前に探偵が現れ…。

『 ワンダーランド急行 』
荻原 浩 / 著

会社をサボり、スーツで山に登った40歳の野崎修作。「日常」に戻ると、街も家も会社も、何かおかしい。どこかで聞いたような疫病が世界を分断し、新宗教の持つ票があらゆる選挙を左右し…。

『 遅刻する食パン少女 』
田丸 雅智 / 著

孤立した洋館で事件が起こる、本を取ろうとして手が触れ合う２人、屋上で空を見上げる一匹狼…。ベタな「あるある」を現代ショートショートの名手・田丸雅智が大胆にアレンジ。全10作を収録。

『 ある愛の寓話 』
村山 由佳 / 著

捨てられた猫、恋人の犬、カエルのぬいぐるみ…。言葉は伝わらなくても、わたしは愛している。恋愛文学の第一人者・村山由佳のデビュー30年記念作品。「同じ夢」など全６編を収録。

『 名探偵外来 』
似鳥 鶏 / 著

泌尿器科医・鮎川のもとには今日も多くの患者が訪れる。中には、羞恥心から嘘をついたり、不調の原因を隠したり、人に言えない秘密を抱えている人も多く…。

『 戦国十二刻　女人阿修羅 』
木下 昌輝 / 著

長久手の戦いで家康が勝利するまでの24時間、伊達家と最上家を和睦させるまでの24時間…。荒れ狂う世に翻弄された７人の女性たちの濃密な24時間を描いた時代小説。

『 名探偵の生まれる夜 』
青柳 碧人 / 著

さえない男の恋を叶えた不思議な「願掛け」。その絡繰りとは？ 芥川龍之介×日常の謎、与謝野晶子×極限推理、宮沢賢治×怪異譚など、文豪たちが事件に挑む大正浪漫ミステリ全８篇。

『 踏切の幽霊 』
高野 和明 / 著

都会の片隅にある踏切で撮影された、一枚の心霊写真。雑誌記者の松田は、読者からの投稿をもとに心霊ネタの取材に乗り出すが、やがて彼の調査は幽霊事件にまつわる思わぬ真実に辿り着き…

『 罪の境界 』
薬丸 岳 / 著

「約束は守った…伝えてほしい…」それが無差別通り魔事件の被害者・飯山晃弘の最期の言葉だった。明香里は自分の身代わりとなって死んだ飯山の言葉を伝えるために、彼の人生を辿り始める。

今月のBEST本（12月の貸出回数上位本）

『 ＮＨＫカールさんとティーナさんの古民家村だより 』

過疎化に悩んでいた小さな集落を美しくよみがえらせてきたドイツ人建築デザイナーのカールさんと、妻のティーナさん。古民家でのふたりの暮らしを中心に、四季の豊かさとともに暮らす人々を描く。

『 毒親に育てられました３　親子の縁を切るまでの話 』
つつみ／著

母から暴言や過干渉を受けて育った、つつみ。社会人になり、母から逃れるためにとった行動とは…。毒親と絶縁するための弁護士アドバイスも収録。

三角山放送局
FMラジオ「情報わっさむ」毎週火曜日放送中！　詳しくは町HPで